様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和 5年 3月 3日

部局等名	福祉部	課かい名	福祉政策課	推進責任者氏名	大川 寿之

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	ゴミを集積する際に、分別が誤って入っていたものは取り除き、適切な場所に廃棄した。事務用品については、課レベルでの在庫管理と共有化、再利用を継続するとともに、購入物品については必要最低限とした。
	具体的内容	ゴミの分別を徹底するとともに、事務用品の適切な在庫管理と共有化、再利用を促進する。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	PC等待機電力の削減については、わずかな離席時なども含め、職員一人一人が高い意識を持って徹底するとともに、実践されていない職員に対しての注意喚起を行った。
	具体的内容	待機電力削減について職員一人一人が高い意識を持って行動する。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	紙での報告書の作成やメモ書きに代え、電子データやロゴチャットの活用により、電子での情報共有を積極的に行った。
	具体的内容	積極的な資料の電子化や共有を図り、紙資料は必要最低限とする。	

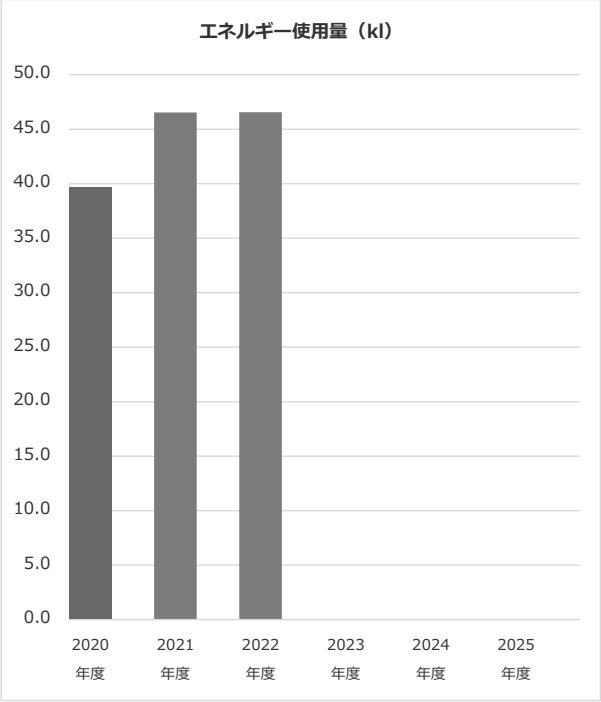
【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比 0.0 %	達成状況	■ 未達成
達成/未達成の理由	昨年度よりもアフターコロナで会議室利用も通常に近いかたちで利用したため、省エネに取り組むものの換気を行いながらの空調利用を行っていることから、使用量の削減には至らなかった。		

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）	1537.0	1804.0	1804.7			
エネルギー使用量（kl）	39.7	46.5	46.6	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	17.4%	0.0%	-100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	平和の礎	計画	適宜照明器具の設置状況を確認する。
		実績	照明の点灯時間について確認、調整した。
2		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	

様式1

（2）職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	５月２６日の課内会議の場において、集合形式で実施予定だったが、中止となり実施ができなかったため、庁内研修資料を活用してＣ－ＥＭＳの概要と当年度の「重点取組項目」について各自確認することとし、課員への取組の周知徹底を図った。
法令遵守確認研修	■ 該当なし	
新任・異動者研修	■ 該当なし	
	（選択してください）	

（3）指定管理者･委託業者への協力要請

実施状況		
□ 関係する指定管理者・委託業者はない ■ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

（4）公共工事における環境配慮について（500万円以上の公共工事の場合に記入）

実施状況		
□ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和　5年　3月16日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
積極的なロゴチャットの活用により、メモや資料の共有が電子化され、紙資料の削減につながっていると思います。また、課員の意識も高く、不適切なゴミ捨てがあった際などは、注意喚起を随時行い、廃棄物の削減にもつながりました。	それぞれの取組が、着実に効果を生んでいると考えますが、個々の取組を見ていると、個人差があると感じる部分もあるため、職員各々が意識を高く持って行動するよう職員同士で意識啓発します。また、ガソリン等高騰の折、相談者への訪問や地域での会議･活動支援等への交通手段として、積極的な自転車利用を継続していきます。

様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和5年3月15日

部局等名	福祉部	課かい名	保険年金課	推進責任者氏名	松尾　由香

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	課内のごみ箱の分別表示およびごみの適正排出について課内職員に呼びかけを行い、分別排出によるリサイクルを推進しました。 また、消耗品類については課内各担当にて計画的に購入することにより適切な在庫管理を行うとともに、各種ファイル類や封筒類などの繰り返しの利用についても課内職員に呼びかけを行い、ごみの発生の抑制に努めました。
	具体的内容	執務室内の各担当のごみ箱には分別表示を行うとともに、ごみの分別排出を徹底し、リサイクルを推進する。 また、業務に使用する事務用品は計画的に購入するとともに、ファイルや封筒類など再利用可能なものはリユースを徹底し、廃棄物を削減する。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	離席時にはパソコンモニターをOFFにすることを徹底するとともに、複写機およびプリンターについては未使用時には節電モードへの切替を徹底しました。 なお、課内各担当の最終退出者は、各担当で使用しているパソコン、プリンター、および連携型窓口システム関係機器の電源が切られているかの確認を行うとともに、執務室の消灯を徹底しました。
	具体的内容	離席時のパソコンモニターOFFを徹底するとともに、複写機およびプリンターについては未使用時の節電モードへの切替を徹底することにより、OA機器の節電を推進する。 また、各担当の最終退出者は各機器の電源の切り忘れがないか確認する。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	課内会議および各担当の会議で配付する資料は必要最低限の枚数とすることを徹底するとともに、課内および担当内の情報共有にはロゴチャットを積極的に活用し、紙での回覧は必要最低限としました。また、令和4年度より新たに国民年金保険料の免除申請などの手続きが電子申請可能となったため市民に周知を行い、ペーパーレス化を推進しました。
	具体的内容	会議資料の簡略化、ロゴチャットを活用した課内回覧の電子化、各種書類の電子化や各種手続きの電子申請化を推進することにより、紙の使用量を削減する。	

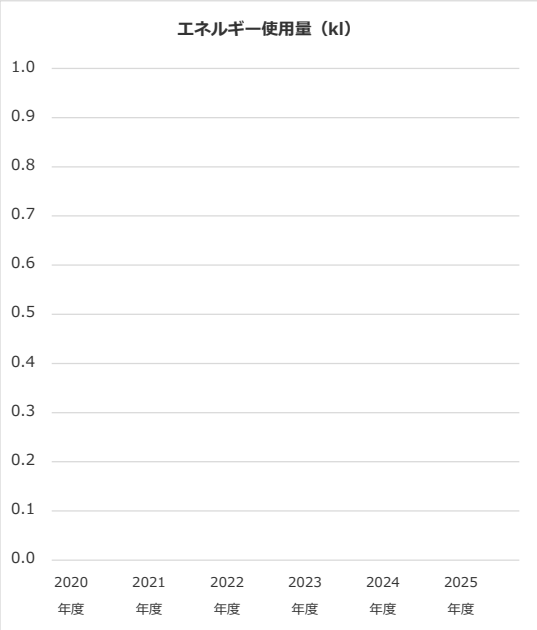
【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比　　%	達成状況	（選択してください）
達成/未達成の理由			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）						
エネルギー使用量（kl）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1		計画	
		実績	
2		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	

様式1

（2）職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	５月２５日（水）実施。（課長補佐以上職員９名参加） 令和４年度重点取組項目の確認を行うとともに、保険年金課の取組目標および具体的な取組内容の設定を行った。 なお、研修内容については、ロゴチャットを活用し課内全職員に周知することとした。
法令遵守確認研修	■ 該当なし	
新任・異動者研修	■ 実施	４月１日付転入者に対し５月２５日（水）実施。その後も転入者に対し随時実施。
	（選択してください）	

（3）指定管理者･委託業者への協力要請

実施状況		
□ 関係する指定管理者・委託業者はない ■ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

（4）公共工事における環境配慮について（500万円以上の公共工事の場合に記入）

実施状況		
□ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和5年3月15日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
執務室内のごみの分別排出によりリサイクルを推進するとともに、各種OA機器の節電にも取り組んでおります。 また、会議時間の短縮や会議資料の簡略化を進めるとともに、課内での情報共有や課内職員への呼びかけにはロゴチャットや電子メールを積極的に活用し、紙の使用量を削減しております。 前年度に引き続き、各種手続きの電子化についても取り組んでおります。	取組目標に対し一定の効果は出ておりますが、引き続き、環境活動や取組目標に関する職員の意識向上を目指したいと考えております。

様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和 5年 3月 2日

部局等名	福祉部	課かい名	生活支援課	推進責任者氏名	河野 路代

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	・消耗品管理担当を設け、事務用品の管理を徹底した。 ・ごみ箱の設置数を12個から9個に削減した。
	具体的内容	事務用品の計画的な管理と再利用を図る。また、執務室内のごみの排出量を削減するため、ごみ箱の数を減らして設置する。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	・新型コロナウイルス感染症対策として、電話による世帯状況調査を実施したことにより、ガソリンの使用を大幅に削減することができた。 ・市役所近隣の地区については、自転車による移動を徹底した。
	具体的内容	訪問及び調査時の徒歩及び自転車・公共交通機関利用の推進	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	・両面印刷や集約印刷及び裏紙の活用を徹底した。 ・スキャナ使用等による電子データを促進した。 ・課内会議、研修会を書面開催とし、電子資料配布を徹底した。
	具体的内容	課内会議、研修会資料の電子化及び裏紙印刷、印刷前のプレビュー確認の徹底	

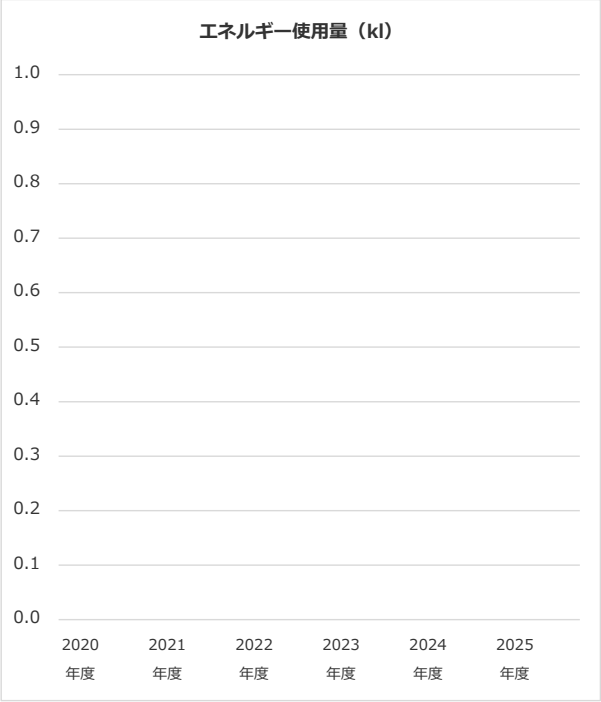
【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比 %	達成状況	（選択してください）
達成/未達成の理由			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）						
エネルギー使用量（kl）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算



設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1		計画	
		実績	
2		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	

※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

様式1

(2)職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	C-EMSの概要と当年度の「重点確認項目」について確認するとともに、生活支援課取組目標の共有を図った。（実施日：6月1日）
法令遵守確認研修	■ 未実施	所管施設無しのため
新任・異動者研修	■ 実施	C-EMSの概要と当年度の「重点確認項目」について確認するとともに、生活支援課取組目標の共有を図った。（実施日：6月1日）
	（選択してください）	

(3)指定管理者･委託業者への協力要請

実施状況		
□ 関係する指定管理者・委託業者はない ■ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4)公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
□ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和　5年　3月　2日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
新型コロナウィルスの影響により、課内会議や検討会、訪問の方法を変更したことで残業時間、使用電力、燃料使用量を大幅に削減することができた。また、消耗品管理担当を設けたことにより、事務用品の計画的な使用を達成できた。	時間外勤務の一層の削減や計画的な年次休暇の取得に向けて、事務改善や業務のシェアなどの取り組みを行う。また、会議資料の電子化や削減のみならず、会議時間の短縮などによるエネルギー使用量の削減を実施していきたい。

様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和5年3月15日

部局等名	福祉部	課かい名	障がい福祉課	推進責任者氏名	多賀谷　悦子

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	裏紙使用、古紙分別の徹底など初歩的な取組ではありますが、課内会議等で継続的に周知を図ったことで、定量的な数値は出せないものの、一定の効果がありました。 しかしながら、来庁される方の障がい特性上、申請書（紙）の電子化は大きな課題があると考えています。
	具体的内容	古紙の分別を徹底するとともに、業務内容を鑑みた中で積極的に再利用を図る。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	朝礼及び終業後の声掛けを行い、ノー残業デー（月１日）を確実に実施することで、エネルギー使用量（電気）の削減と職員の健康管理につなげた。
	具体的内容	ノー残業デーの履行を徹底する。（月１日）	
3	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	日頃からロゴチャットを使用した課内での情報共有を図ることで、課内会議の時間短縮を図り、エネルギー使用量（電気）の削減に努めた。
	具体的内容	会議等の特性を踏まえ、会議の方法や時間を前もって設定する。	

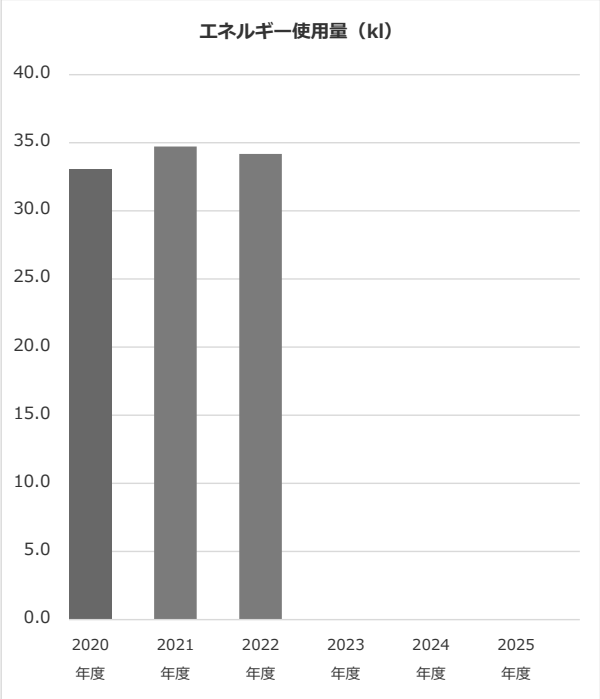
【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比　　-1.6% %	達成状況	■ 達成
達成/未達成の理由	節電等に積極的に取り組んだため。		

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）	1281.0	1346.0	1325.0			
エネルギー使用量（kl）	33.0	34.7	34.2	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	5.1%	-1.6%	-100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	つつじ学園	計画	指定管理者へ空調、照明等の省エネルギー化への取組を依頼する。
		実績	職員個々が意識を持ち、使用量（料）削減に向けて取り組んだ。
2	ふれあい活動ホーム赤羽根	計画	指定管理者へ空調、照明等の省エネルギー化への取組を依頼する。
		実績	職員個々が意識を持ち、使用量（料）削減に向けて取り組んだ。
3	生きがい会館	計画	LEDへの更新（2階事務所）
		実績	LEDへの更新（2階事務所、1階活動室の一部）

様式1

（2）職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	６月１３日（月）の課内会議にて実施（欠席者には別途、会を設けて実施）
法令遵守確認研修	■ 実施	指定管理者（法人本部）が各施設に対して実施
新任・異動者研修	■ 実施	「取組目標設定研修」に合わせて実施
	（選択してください）	

（3）指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
□ 関係する指定管理者・委託業者はない ■ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

（4）公共工事における環境配慮について（500万円以上の公共工事の場合に記入）

実施状況		
□ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和5年3月15日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策を執りながらではあるものの、今年度は徐々に会議やイベント等が再開されたことで、エネルギー使用量が増えることは避けられないと考えます。 ただ、そのような中でも限られた予算の範囲内で指定管理施設の照明更新（LED化）を図るなどの取組を進めることができました。	・指定管理施設の照明更新（LED化）を推進します。 ・コロナ前の生活に戻りつつある中で、各職員が少しでも環境配慮にも意識を持ちながら業務を進めることができるよう課内会議等で引き続き周知を図ります。

様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和4年6月3日

部局等名	福祉部	課かい名	高齢福祉介護課	推進責任者氏名	一杉　かおる

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	課内会議では、資料はロゴチャで共有することが定着した。パソコンから離れた環境で打ち合わせをする際は、資料の印刷を要することについては今後の課題となる。
	具体的内容	資料をPDF化し共有することで、ペーパレス化の取組を推進します。	
2	取組項目	C. 廃棄物の削減	裏紙の活用については増えてきたものの、裏紙で印刷する際にプリンタが詰まるなどの課題がある。また、ミスプリについては、職員それぞれが今後も継続的に注意していく必要がある。
	具体的内容	印刷前に、必ず印刷プレビューで確認し、ミスプリを防止し、積極的に裏紙を活用します。	
3	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	会議等、離席時のスリープ機能の活用は定着してきた。今後も、職員同士で声掛けをするなど意識していく必要がある。
	具体的内容	昼休憩、会議等で離席の際はノートパソコンのふたを閉じます。また、スリープ機能の活用を徹底します。	

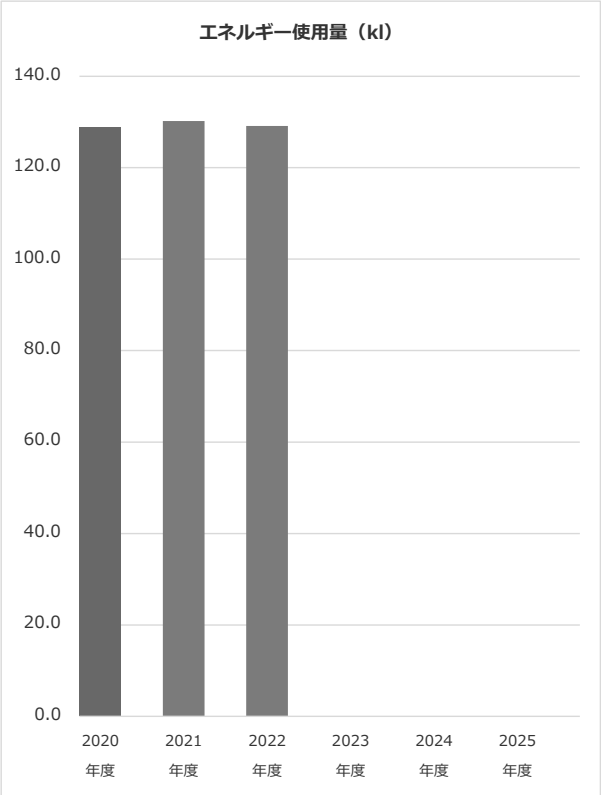
【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比　　−0.9% %	達成状況	■ 達成
達成/未達成の理由	取組として計画していた利用者への協力の依頼や、空調フィルターの清掃、研修の実施について、計画どおり実施し、施設の節電努力により、前年度より使用量を減少することができたため		

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）	4992.5	5047.7	5004.7			
エネルギー使用量（kl）	128.8	130.2	129.1	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	1.1%	−0.9%	−100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	老人憩の家	計画	4施設全てにおいて、湿度、温度のバランスをとり、施設利用者へ協力を依頼する
		実績	4施設全てにおいて、湿度、温度のバランスをとり、張り紙や声掛け等で施設利用者へ協力を依頼した。
2	ケアセンター	計画	空調フィルターの清掃を1回/月実施する。 窓の開閉、カーテンやブラインドの活用等により、室温を適正に管理する。
		実績	空調フィルターの清掃を1回/月実施した。 窓の開閉、カーテンやブラインドの活用等により、室温を適正に管理した。
3		計画	
		実績	

様式1

（2）職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	５月２６日に実施（対象者５０名中約４０名参加。欠席者には別途決定事項の周知を実施）。 C-EMSの概要と当年度の「重点確認項目」について説明し、課かいにおける取組目標及び具体的な取組を検討するための情報共有を行った。
法令遵守確認研修	■ 実施	法令遵守について、２月１０日外部監査報告を兼ね情報共有を行い、施設を所管する職員は具体的な対応内容を確認した。
新任・異動者研修	■ 実施	５月２６日に実施（対象者５０名中約４０名参加。欠席者には別途決定事項の周知を実施）。 C-EMSの概要と課かいにおける取組目標及び具体的な取組を周知した。
	（選択してください）	

（3）指定管理者･委託業者への協力要請

実施状況		
□ 関係する指定管理者・委託業者はない ■ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

（4）公共工事における環境配慮について（500万円以上の公共工事の場合に記入）

実施状況		
□ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和5年3月13日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
課内で研修等により情報を伝達し、各自意識して取り組んでいるが、時が経つと意識が薄れていくため、課内のロゴチャにノートに今年の目標を作成し、いつでも確認できるようにした。	研修での職員の意識付けについては、一定の効果があるが、時間の経過で、全体の意識が薄れていくように感じるため、庁内統一の取組を行い常に意識ができる環境づくりが必要だと考える。